

令和4年度 決算の概要

1 令和4年度 決算総括表

(1) 歳入

(単位：円)

会計別	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	前年度比較	
				増減率%
一般会計	8,279,820,673	7,703,625,655	576,195,018	7.5
特別会計	3,213,780,328	3,269,366,566	△55,586,238	△1.7
国民健康保険特別会計 事業勘定	1,197,100,561	1,162,789,458	34,311,103	3.0
国民健康保険特別会計 診療施設勘定	147,951,656	142,083,106	5,868,550	4.1
介護保険特別会計	864,936,945	827,873,934	37,063,011	4.5
後期高齢者医療特別会計	183,153,960	175,272,430	7,881,530	4.5
公共下水道事業特別会計	820,637,206	961,347,638	△140,710,432	△14.6
公営企業会計				
水道事業	収益的収入 372,168,504	収益的収入 381,625,471	収益的収入 9,456,967	収益的収入 △2.5
	資本的収入 9,792,860	資本的収入 20,542,735	資本的収入 △10,749,875	資本的収入 △52.3

【概要説明】

令和4年度決算のうち一般会計の歳入は82億7,982万673円となり、前年度比5億7,619万5,018円、7.5%の増となりました。増となった主な理由は、公共建築物維持基金繰入金が8億7,390万円の増等によるものです。一方、特別会計は、国民健康保険特別会計事業勘定の歳入が11億9,710万561円、前年度比3,431万1,103円、3.0%の増、国民健康保険特別会計診療施設勘定の歳入が1億4,795万1,656円、前年度比586万8,550円、4.1%の増、介護保険特別会計の歳入が8億6,493万6,945円、前年度比3,706万3,011円、4.5%の増、後期高齢者医療特別会計の歳入が1億8,315万3,960円、前年度比788万1,530円、4.5%の増、公共下水道事業特別会計の歳入が8億2,063万7,206円、前年度比1億4,071万432円、14.6%の減となりました。特別会計全体では、前年度比5,558万6,238円、1.7%の減となりました。

水道事業会計は、収益的収入では3億7,216万8,504円、前年度比945万6,967円、2.5%の減、資本的収入では979万2,860円、前年度比1,074万9,875円、52.3%の減となりました。

(2) 歳出

(単位：円)

会計別	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	前年度比較	
				増減率%
一般会計	7,969,311,076	7,269,638,367	699,672,709	9.6
特別会計	3,134,034,516	3,201,240,949	△67,206,433	△2.1
国民健康保険特別会計 事業勘定	1,185,333,547	1,153,343,522	31,990,025	2.8
国民健康保険特別会計 診療施設勘定	138,979,129	133,542,638	5,436,491	4.1
介護保険特別会計	834,566,443	803,159,019	31,407,424	3.9
後期高齢者医療特別会計	179,387,599	171,676,407	7,711,192	4.5
公共下水道事業特別会計	795,767,798	939,519,363	△143,751,565	△15.3
公営企業会計				
水道事業	収益的支出 376,358,898	収益的支出 366,330,694	収益的支出 10,028,204	収益的支出 2.7
	資本的支出 50,617,620	資本的支出 102,536,890	資本的支出 △51,919,270	資本的支出 △50.6

【概要説明】

令和4年度決算のうち一般会計の歳出は79億6,931万1,076円となり、前年度比6億9,967万2,709円、9.6%の増となりました。増となった主な理由は、あいあいホール大規模改修事業費が9億437万610円の増等によるものです。

一方、特別会計は、国民健康保険特別会計事業勘定の歳出が11億8,533万3,547円、前年度比3,199万25円、2.8%の増、国民健康保険特別会計診療施設勘定の歳出が1億3,897万9,129円、前年度比543万6,491円、4.1%の増、介護保険特別会計の歳出が8億3,456万6,443円、前年度比3,140万7,424円、3.9%の増、後期高齢者医療特別会計の歳出が1億7,938万7,599円、前年度比771万1,192円、4.5%の増、公共下水道事業特別会計の歳出が7億9,576万7,798円、前年度比1億4,375万1,565円、15.3%の減となりました。特別会計全体では、前年度比6,720万6,433円、2.1%の減となりました。

水道事業会計は、収益的支出では3億7,635万8,898円、前年度比1,002万8,204円、2.7%の増、資本的支出では5,061万7,620円、前年度比5,191万9,270円、50.6%の減となりました。

2 令和4年度一般会計決算 目的別歳入歳出決算比較表

(歳入)

(単位：円)

科目	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	増減額	増減率 %	構成比 %
1. 町税	4,471,491,526	4,476,164,731	△4,673,205	△0.1	54.0
2. 地方譲与税	56,018,670	59,335,265	△3,316,595	△5.6	0.7
3. 利子割交付金	1,064,000	1,860,000	△796,000	△42.8	0.0
4. 配当割交付金	16,264,000	18,511,000	△2,247,000	△12.1	0.2
5. 株式等譲渡所得割交付金	11,776,000	20,208,000	△8,432,000	△41.7	0.1
6. 法人事業税交付金	55,670,000	45,020,000	10,650,000	23.7	0.7
7. 地方消費税交付金	393,842,000	369,426,000	24,416,000	6.6	4.8
8. 自動車取得税交付金	79,091	691	78,400	11345.9	0.0
9. 環境性能割交付金	5,948,000	4,848,000	1,100,000	22.7	0.1
10. 地方特例交付金	24,396,000	56,766,000	△32,370,000	△57.0	0.3
11. 地方交付税	4,318,000	6,755,000	△2,437,000	△36.1	0.1
12. 交通安全対策特別交付金	1,848,000	1,947,000	△99,000	△5.1	0.0
13. 分担金及び負担金	36,867,734	36,159,954	707,780	2.0	0.4
14. 使用料及び手数料	34,941,499	34,429,552	511,947	1.5	0.4
15. 国庫支出金	855,583,606	1,160,134,266	△304,550,660	△26.3	10.3
16. 県支出金	396,716,127	360,314,422	9,401,705	2.6	4.5
17. 財産収入	107,192,598	125,858,190	△18,665,592	△14.8	1.3
18. 寄附金	10,382,860	4,041,754	6,341,106	156.9	0.1
19. 繰入金	1,456,247,846	614,272,134	841,975,712	137.1	17.6
20. 繰越金	221,987,288	165,333,881	56,653,407	34.3	2.7
21. 諸収入	144,185,828	142,239,815	1,946,013	1.4	1.7
歳入合計	8,279,820,673	7,703,625,655	576,195,018	7.5	100.0

【概要説明】

一般会計決算の歳入では、町税が44億7,149万1,526円で、前年度比467万3,205円、0.1%の減となっています。歳入全体に占める割合は、54.0%と最も多くなっています。町税の主なものは、固定資産税が31億4,255万1,482円、個人町民税が9億7,

571万6,936円です。

地方消費税交付金が3億9,384万2,000円、前年度比2,441万6,000円、6.6%の増となりました。

国庫支出金が8億5,558万3,606円で、前年度比3億455万660円、26.3%の減、国庫支出金の主なものは、児童手当交付金が1億9,840万4,998円、障害者自立支援給付費国庫負担金1億4,749万8,688円、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金8,054万1,000円、新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金8,613万4,916円、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業費補助金4,510万円です。

県支出金が3億9,671万6,127円で、前年度比940万1,705円、2.6%の増、県支出金の主なものは、障害者自立支援給付費等負担金が7,376万4,818円、児童手当負担金が4,208万1,665円、保健基盤安定負担金が3,327万2,033円です。

財産収入が1億719万2,598円で、前年度比1,866万5,592円、14.8%の減、財産収入の主なものは、各基金の運用による利子収入が7,233万9,129円、土地賃貸料が3,408万4,685円です。

繰入金が14億5,624万7,846円、前年度比8億4,197万5,712円、137.1%の増、繰入金の主なものは、公共建築物維持基金繰入金が8億9,790万円、財政調整基金繰入金が4億5,563万3,000円、減債基金繰入金が4,873万5,000円です。

一般会計の歳入全体では82億7,982万673円となり、前年度比5億7,619万5,018円、7.5%の増となりました。

(歳出)

(単位：円)

科 目	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	増減額	増減率 %	構成比 %
1. 議会費	94,628,265	91,794,340	2,833,925	3.1	1.2
2. 総務費	923,505,587	864,079,924	59,425,663	6.9	11.6
3. 民生費	2,293,279,499	2,608,379,271	△315,099,772	△12.1	28.8
4. 衛生費	531,949,338	509,132,798	22,816,540	4.5	6.7
5. 農林水産業費	108,300,933	80,193,265	28,107,668	35.1	1.4
6. 商工費	98,185,411	20,623,341	77,562,070	376.1	1.2
7. 土木費	926,112,787	971,831,566	△45,718,779	△4.7	11.6
8. 消防費	252,679,676	397,448,695	△144,769,019	△36.4	3.2
9. 教育費	2,037,637,575	967,493,169	1,070,144,406	110.6	25.5
10. 災害復旧費	0	0	0	-	0.0
11. 公債費	50,068,450	50,068,450	0	0.0	0.6
12. 諸支出金	652,963,555	708,593,548	△55,629,993	△7.9	8.2
13. 予備費	0	0	0	-	0.0
歳出合計	7,969,311,076	7,269,638,367	699,672,709	9.6	100.0

【概要説明】

一般会計決算の歳出では、総務費が9億2,350万5,587円で、前年度比5,942万5,663円、6.9%の増となりました。

民生費が22億9,327万9,499円で、前年度比3億1,509万9,772円、12.1%の減となりました。

衛生費が5億3,194万9,338円で、前年度比2,281万6,540円、4.5%の増となりました。

土木費が9億2,611万2,787円で、前年度比4,571万8,779円、4.7%の減となりました。

教育費が20億3,763万7,575円で、前年度比10億7,014万4,406円、110.6%の増となりました。

諸支出金が6億5,296万3,555円で、前年度比5,562万9,993円、7.9%の

減となりました。

一般会計の歳出全体では79億6,931万1,076円となり、前年度比6億9,967万2,709円、9.6%の増となりました。

津波避難施設建設事業及び防災行政無線（同報系）操作卓更新事業の皆減に伴い、消防費の決算額が前年度比率36.4%の減、また、川越町つながる笑顔のまち応援商品券交付事業の皆増に伴い、商工費の決算額が前年度比376.1%の増、あいあいホール大規模改修事業及び小学校トイレ様式化事業の増に伴い、教育費の決算額が前年度比110.6%の増となったことが特徴のひとつです。

また、歳出決算額の構成比は、民生費が28.8%と一番高く、次いで教育費、総務費、土木費の順となりました。

3 令和4年度一般会計決算 性質別比較表

(単位：千円)

区 分	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	増減額	増減率%	構成比%
◆人件費	1,343,793	1,375,860	△32,067	△2.3	16.9
○物件費	1,429,258	1,206,962	222,296	18.4	17.9
○維持補修費	38,323	30,890	7,433	24.1	0.5
◆扶助費	1,055,327	1,265,655	△210,328	△16.6	13.3
○補助費等	831,988	744,596	87,392	11.7	10.4
■普通建設事業費	1,540,915	857,249	683,666	79.8	19.3
■災害復旧事業	0	0	0	0	0.0
◆公債費	50,068	50,068	0	0	0.6
○積立金	661,488	705,784	△44,296	△6.3	8.3
○貸付金	5,920	6,170	△250	△4.1	0.1
○繰出金	1,012,231	1,026,404	△14,173	△1.4	12.7
歳出合計	7,969,311	7,269,638	699,673	9.6	100.0

区 分	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	増減額	増減率%	構成比%
◆義務的経費	2,449,188	2,691,583	△242,395	△9.0	30.7
■投資的経費	1,540,915	857,249	683,666	79.8	19.3
○その他の経費	3,979,208	3,720,806	258,402	6.9	50.0
歳出合計	7,969,311	7,269,638	699,673	9.6	100.0

【概要説明】

一般会計歳出決算の性質別では、人件費が13億4,379万3千円で、前年度比3,206万7千円、2.3%の減となっています。歳出全体に占める割合は、16.9%となっています。減となった主な理由は、正規職員数及び人事勧告に伴う期末手当の支給月数の引下げ等によるものです。

扶助費が、10億5,532万7千円で、前年度比2億1,032万8千円、16.6%の減、歳出に占める割合が13.3%となっています。減となった主な理由は、子育て世帯臨時特別給付金事業費2億5,790万円及び住民税非課税世帯等臨時特別給付金5,660万円の減となったことなどによるものです。物件費が、14億2,925万8千円で、前年度比2億2,296万円、18.4%の増となっています。歳出全体に占める割合は、17.9%となっています。増となっ

た主な理由は、中学校建設事業及び給食センター給食調理業務等により2億2,296万円の増となったことなどによるものです。普通建設事業費が15億4,091万5千円で、前年度比6億8,366万6千円、79.8%の増、歳出に占める割合が19.3%となっています。増となった主な理由は、あいあいホール等大規模改修事業9億3,955万円及び小学校トイレ様式化事業6,025万5千円となったことなどによるものです。繰出金が10億1,223万1千円で、前年度比1,417万3千円、1.4%の減、歳出に占める割合が12.7%となっています。減となった主な理由は、公共下水道事業特別会計事務費繰出金(3,889万3千円の減)などによるものです。

義務的経費の決算額は、24億4,918万8千円で、前年度比2億4,239万5千円、9.0%の減となっています。歳出全体に占める割合は、30.7%となっています。

投資的経費の決算額は、15億4,091万5千円で、前年度比6億8,366万6千円、79.8%の増となっています。歳出全体に占める割合は、19.3%となっています。

地方債の現在高

地方債現在高表

(単位：円)

会 計 別	令和3年度末 現在高	令和4年度中の増減		令和4年度末 現在高
		借入額	元金返済額	
一 般 会 計	286,664,344		48,734,202	237,930,142
特 別 会 計	3,517,269,626	20,800,000	422,302,913	3,115,766,713
国民健康保険 診療施設勘定	5,882,951		5,882,951	
公共下水道事業	3,511,386,675	20,800,000	416,419,962	3,115,766,713
合 計	3,803,933,970	20,800,000	471,037,115	3,353,696,855

【概要説明】

町は、臨時的に多額の費用が必要な場合や、将来の住民にも経費を負担していただくことが公平と考えられる場合には、世代間の負担に不均衡が生じないように、また、財政規模とのバランスを考慮しながら、国などからお金を借り入れています。

令和4年度の借入額及び返済額は上記の地方債現在高表のとおりとなっています。

一般会計では、令和4年度中の借入れはなく、過去の借入金に対して令和4年度中に返済した額は、4,873万4,202円で、令和4年度末の借入現在高は2億3,793万142円となっています。

国民健康保険特別会計診療施設勘定では、令和4年度中の借入れはなく、過去の借入金に対して令和4年度中に返済した額は、588万2,951円で、令和4年度末で償還が終了しています。

公共下水道事業特別会計では、令和4年度に2,080万円を借り入れました。過去の借入金に対して令和4年度中に返済した額は、4億1,641万9,962円で、令和4年度末の借入現在高は31億1,576万6,713円となっています。

町全体での地方債の状況は、令和3年度末借入現在高が38億393万3,970円、令和4年度末現在高が33億5,369万6,855円となっており、4億5,023万7,115円の減となっています。

基金の現在高

基金現在高表

(単位：円)

	令和3年度末現在高	令和4年度積立額	令和4年度取崩額	令和4年度末現在高
財政調整基金	8,684,930,000	240,524,000	405,563,000	8,519,891,000
公営住宅建設基金	8,924,000	1,000	-	8,925,000
環境整備事業基金	92,589,846	-	25,011,246	67,578,600
減債基金	3,130,637,000	9,172,000	48,735,000	3,091,074,000
電源立地促進対策 交付金事業維持基金	44,178,045	28,555	44,206,600	-
ふるさと 水と土保全基金	12,234,195	-	-	12,234,195
教育文化振興基金	1,012,150,000	-	-	1,012,150,000
ふるさと創生事業基金	114,587,000	-	-	114,587,000
公共施設建設基金	5,006,728,000	8,539,000	-	5,015,267,000
公共建築物維持基金	6,130,128,000	598,091,000	897,900,000	5,830,319,000
安全なまちづくり基金	1,102,863,000	3,281,000	-	1,106,144,000
いきいきまちづくり基金	1,147,984,000	6,421,000	21,684,000	1,132,721,000
交通安全対策事業基金	3,592,313	-	1,000,000	2,592,313
ふるさと応援基金	6,181,454	5,850,000	2,017,000	10,014,454
森林環境譲与税基金	2,334,000	1,580,000	-	3,914,000
大きく羽ばたけ基金	3,059,000	-	58,000	3,001,000
みえ森と緑の県民税 市町交付金基金	10,073,000	-	10,073,000	-

【概要説明】

基金全体（定額運用基金除く）における令和4年度末の現在高は、259億3,041万2,562円で、令和3年度末より、5億8,276万291円減となっています。

そのうち、年度間の財源の不均衡を調整するための財政調整基金が85億1,989万1,000円となりました。その他、減債基金が30億9,107万4,000円、公共施設建設基金が50億8,276万7,000円、公共建築物維持基金が58億3,031万9,000円となりました。

それぞれ基金には、計画を見据えて積立てを行うとともに、必要なときに取り崩して使用するなどして、財政負担の平準化と財源の有効活用を図っています。

●主要事業一覧

1. 総務費

事業名	事業内容	令和4年度決算額
庁舎改修基本計画策定業務 新規	庁舎の長寿命化を図る目的で、中規模改修を行うため、老朽度調査及び基本計画の作成を行いました。	5,489千円 【財源内訳】 一般財源 5,489千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
地域公共交通検証事業 継続	ふれあいバスについて、運行ルート等の見直しのため、データ分析・協議を行いました。	820千円 【財源内訳】 一般財源 820千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
自治体オンライン手続推進事業 新規	国のDX推進計画に基づく、電子申請システム等の構築及びLINE公式アカウントを活用した町公式LINEアカウント情報配信等システムを構築しました。	10,971千円 【財源内訳】 その他 3,908千円 一般財源 7,063千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
多文化共生社会実態調査事業 新規	町の多文化共生施策の方針について検討するため、アンケートを実施し、結果に基づき指針を作成しました。	2,197千円 【財源内訳】 その他 1,098千円 一般財源 1,099千円

2. 民生費

事業名	事業内容	令和4年度決算額
ふれあいバス運行事業 継続	町内の交通移動手段を確保するため、町内を2コースに分けて巡回する「ふれあいバス」を運行しました。	22,858千円 【財源内訳】 その他 21,701千円 一般財源 1,157千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
障害者等就労環境整備事業 継続	障害のある方等が、自分らしい働き方で活躍できる場の創出を目的に、農福連携による試行栽培調査を実施しました。	1,761千円 【財源内訳】 一般財源 1,761千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
障害者計画・第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉	平成29年度に策定した「川越町障害者計画」等の見直しを	2,390千円 【財源内訳】

計画策定事業 新規	行います。(事業期間：令和4年度～5年度 2か年事業)	一般財源 2,390千円
---------------------	-----------------------------	--------------

事業名	事業内容	令和4年度決算額
障害者相談支援事業所体制強化補助金事業 新規	障害児・障害者相談支援の適正な体制を構築し、円滑な計画策定及び適切なサービス利用の提供に繋げることを目的とし、支援事業所に助成を行いました。	1,981千円 【財源内訳】 一般財源 1,981千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
福祉医療費助成事業 継続	中学校卒業までの子ども、一人親家庭や障害のある方の保健向上を図るため、医療費の一部助成を行いました。	131,410千円 【財源内訳】 県費 39,117千円 一般財源 92,293千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
高齢者・社会福祉施設等物価高騰支援補助事業 新規	物価高騰に伴い、厳しい運営状況となっている介護サービス事業所・施設及び障害福祉サービス等事業所に対し、安定した運営の確保を目的として、光熱水費、食材費等の補助を行いました。	5,720千円 【財源内訳】 一般財源 5,720千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
社会福祉施設等建設事業 (ボランティア拠点施設整備事業) 新規	老朽化したボランティアハウスを廃止、利便性の高い場所に新設するため、用地の取得と設計業務の委託等を行いました(事業期間：令和4年度～5年度 2か年事業)。	39,708千円 【財源内訳】 一般財源 39,708千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
障害者自立支援給付事業 継続	障害のある方の、自立と社会参加を促進するため、介護や訓練等の自立支援給付費の支給を行いました。	290,028千円 【財源内訳】 国費 144,695千円 県費 72,347千円 一般財源 72,986千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
学童保育所運営事業助成事業 継続	放課後児童の健全な育成を促進するため、学童保育所（6か所）の運営に対して、助成を行いました。	54,848千円 【財源内訳】 国費 14,801千円 県費 15,221千円 一般財源 24,826千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
保育用ICT機器整備事業 新規	保育所の業務負担軽減することで、質の高い保育を安定して提供するために業務支援システムを導入する。	965千円 【財源内訳】 その他 500千円 一般財源 465千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
給食費等の無償化等事業 新規	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う、子育て世帯の経済的な負担を軽減するため、保育園児の給食費を無償化を行いました。	606千円 【財源内訳】 一般財源 606千円

3. 衛生費

事業名	事業内容	令和4年度決算額
各種予防接種事業 継続	高齢者インフルエンザや4種混合などの各種予防接種の実施と、予防接種費用に対して助成を行いました。	59,477千円 【財源内訳】 国費 546千円 その他 2,074千円 一般財源 56,857千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
新型コロナウイルスワクチン接種事業 新規	新型コロナウイルスワクチンを全町民対象に接種事業を実施しました。	94,305千円 【財源内訳】 国費 78,035千円 県費 2,816千円 一般財源 13,454千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
各種検診事業 継続	疾病の早期発見のため、5大がん検診や一般健康診査を実施しました。	29,576千円 【財源内訳】 国費 212千円 県費 590千円 その他 2,895千円 一般財源 25,879千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
子育て世代包括支援センター事業 継続	産後うつ予防等の対策として、産後2週間と1か月の産婦を対象に健康診査等の実施及び産後1年未満の母子を対象に、母親の身体的回復と心理的な安定の促進を目的に、助産師を中心として育児支援を行いました。	2,267千円 【財源内訳】 一般財源 2,267千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
新生児聴覚スクリーニング検査用助成事業 新規	聴覚障害の早期発見、早期支援による、言語発達など障害の軽減を目的として、新生児聴覚検査費用に対し、助成を行いました。	381千円 【財源内訳】 一般財源 381千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
乳児一般健康診査・幼児健康診査事業 継続	乳幼児の病気の予防と早期発見、健康の保持・増進を図るため、乳幼児健診を実施し、健やかな成長を支援しました。	5,751千円 【財源内訳】 一般財源 5,751千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
医療機関等物価高騰支援補助金 新規	物価高騰の影響を受けている町内の医療機関と薬局等について、光熱水費及び入院施設の食料代の一部の補助を行いました。	1,048千円 【財源内訳】 一般財源 1,048千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
出産・子育て応援給付金事業 新規	妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援を充実し、妊婦・子ども一人につき5万円を給付する経済的支援を一体として実施しました。	18,417千円 【財源内訳】 国費 12,943千円 県費 2,713千円 一般財源 2,761千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
環境クリーンセンター運営管理事業 継続	朝日町と協同で運営する「朝日町、川越町組合立環境クリーンセンター」の運営管理に必要	103,741千円 【財源内訳】 一般財源 103,741千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
ごみ分別置場整備事業 継続	不法投棄やカラス等によるごみの散乱を防止するため、ごみステーションを設置、また、維持管理のため修繕を行いました。	1,010千円 【財源内訳】 一般財源 1,010千円

4. 農林水産業費

事業名	事業内容	令和4年度決算額
用排水路等維持管理事業 継続	水田農業対策事業が安定するよう、用排水路の修繕等を行いました。 主な事業 ・北福崎地内用水路修繕工事	27,183千円 【財源内訳】 一般財源 27,183千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
水田農業転作促進事業 継続	米の需要調整の円滑な推進の観点から転作作物の生産を促進するため、補助金を交付しました。	9,253千円 【財源内訳】 一般財源 9,253千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
地籍調査事業 継続	地籍調査を南福崎地区で行いました。	27,974千円 【財源内訳】 県費 8,331千円 一般財源 19,643千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
緑化推進事業 継続	緑を増やし、育て、守るため、町内緑地帯の除草、街路樹の剪定、病害虫防除等の維持管理等を行いました。	7,599千円 【財源内訳】 一般財源 7,599千円

5. 商工費

事業名	事業内容	令和4年度決算額
川越町つながる笑顔のまち応援商品券交付事業 新規	長引くコロナ禍における町民の精神的な負担の増加や物価高騰の影響を鑑み、消費喚起を図ることを目的として、町民に対し、商品券の交付を行いました。	83,039千円 【財源内訳】 一般財源 83,039千円

6. 土木費

事業名	事業内容	令和4年度決算額
一般土木事業 継続	安全で円滑な地域交通を確保するため、町道の拡幅や改修・修繕、員弁川河床樹木の伐採・撤去を行いました。 主な事業 ・町道国一高松豊田線舗装改良工事 ・町道福崎亀崎線舗装改良工事 ・町道豊一当新田線道路改良工事 ・町道福崎亀崎線道路改良工事 ・当新田地内排水路改良工事 ・町道亀崎5号線側溝蓋改良工事 ・町道福崎4号線側溝改良工事 など	137,417千円 【財源内訳】 一般財源 137,417千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
朝明ポンプ場大規模改修事業 継続	朝明川以南の地域での浸水対策として、四日市市と共同で設置している朝明ポンプ場の老朽化設備の改修に係る費用を負担しました。	82,176千円 【財源内訳】 一般財源 82,176千円

7. 消防費

事業名	事業内容	令和4年度決算額
防災カメラ維持管理事業 継続	災害時において、員弁川・朝明川・役場庁舎・高松海岸に設置した防災カメラ4台が正常に稼働するよう維持管理を行いました。	1,728千円 【財源内訳】 一般財源 1,728千円
災害用備蓄品充実事業 継続	災害時に備えるため、避難者や被災者に支給する非常食等や要配慮者対策として折り畳み式簡易ベッドや乳児用のミルク等を購入しました。	6,338千円 【財源内訳】 県費 1,232千円 一般財源 5,106千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
津波避難施設設備備蓄品整備事業	津波避難施設への避難者に対し、必要な簡易トイレや、車いす	5,854千円 【財源内訳】

新規	などの足が不自由な方を上階に上げるためのエアーストレッチャーを整備しました。	県費 1,559 千円 一般財源 4,779 千円
-----------	--	------------------------------

事業名	事業内容	令和4年度決算額
亀須消防車庫建設事業 継続	亀須公民館敷地内に新たに消防車庫を建設するための設計を行いました。	2,164 千円 【財源内訳】 一般財源 2,164 千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
自主防災組織活性化事業 継続	各地区自主防災組織の活動促進を目的に、自主的に行う防災・減災活動に対して補助金を交付しました。	106 千円 【財源内訳】 その他 106 千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
川越町防災ハザードマップ更新業務 新規	防災ガイドブックやハザードマップの更新を行いました。	4,389 千円 【財源内訳】 一般財源 4,389 千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
木造住宅耐震化事業 継続	木造住宅の耐震化を促進するため、木造住宅の耐震診断や耐震補強設計、耐震補強等の事業を行いました。	1,646 千円 【財源内訳】 国費 732 千円 県費 231 千円 一般財源 683 千円

8. 教育費

事業名	事業内容	令和4年度決算額
基礎学力充実事業 継続	小・中学校に非常勤講師 11 人を配置し、少人数授業等きめ細かな指導体制を充実させ、基礎学力の定着を図りました。	6,825 千円 【財源内訳】 一般財源 6,825 千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
川越町教育基本方針製本・リーフレット印刷事業 継続	教育行政全般の指針である川越町教育基本方針を改定し、印刷・配布を行う。	443 千円 【財源内訳】 一般財源 443 千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
小中学校 ICT 環境整備	令和元年 11 月から小・中学校	134,657 千円

事業 継続	の教育用 I C T 機器等一式をリースし、情報活用能力の向上を図りました。	【財源内訳】 その他 500 千円 一般財源 134,157 千円
----------	--	---

事業名	事業内容	令和 4 年度決算額
川越北・南小学校トイレ洋式化事業 継続	小学校トイレの洋式化率向上及び洋式トイレへの暖房便座とウォシュレットの設置工事を行いました。(事業期間：令和 3 年度～令和 4 年度 2 か年事業)	62,290 千円 【財源内訳】 一般財源 62,290 千円
事業名	事業内容	令和 4 年度決算額
中学校整備事業 継続	老朽化した中学校を整備を整備するため、建替え工事の設計を行う。	65,700 千円 【財源内訳】 一般財源 65,700 千円

事業名	事業内容	令和 4 年度決算額
保育用 I C T 機器整備事業 新規	幼稚園の業務負担軽減することで、質の高い教育を安定して提供するために業務支援システムを導入しました。	555 千円 【財源内訳】 県費 461 千円 一般財源 94 千円

事業名	事業内容	令和 4 年度決算額
給食費等の無償化等事業 新規	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う、子育て世帯の経済的な負担を軽減するため、幼稚園児の給食費を無償化を行いました。	306 千円 【財源内訳】 一般財源 306 千円

事業名	事業内容	令和 4 年度決算額
地区公民館改修事業 継続	老朽化が進む、地区公民館の長寿命化を図る目的で施設改修、設備更新を行うため、設計を行う。(事業期間：令和 3 年度～令和 7 年度 5 か年事業)	63,560 千円 【財源内訳】 一般財源 63,560 千円

事業名	事業内容	令和 4 年度決算額
あいあいホール等大規模改修事業 新規	あいあいホールの吊り天井耐震改修や舞台設備の更新、トイレの洋式化等、大規模改修を行いました(事業期間：令和 3 年度～令和 4 年度 2 か年事業)。	929,870 千円 【財源内訳】 国費 4,391 千円 県費 846 千円 その他 896,867 千円 一般財源 27,766 千円

事業名	事業内容	令和4年度決算額
学校給食センター給食調理業務委託事業 新規	給食センターにおける給食調理業務を民間委託する。	48,180千円 【財源内訳】 一般財源 48,180千円